

インターネットでどこまで生活は便利になるか？

New Life with Internet

有料
サービス
& サイト
徹底検証

text: いちばゆみ photo: Watari Tokuhiro

これからはペーパーレス時代?!

電子ブックサービスが携帯電話でも読める

最近、家電量販店の売り場に行く、電子辞書の売り場に人が集まり、やけに活気づいているのをご存じだろうか？

小型の電卓のような端末に、広辞苑や英和辞典など数冊～数十冊もの辞書データが収録されており、中高年層を中心に人気を集めている。重たい辞書をひもとかなくても、簡単に知りたい言葉が探せる電子辞書の便利さは、一度使ったら手放せないものらしい。

電子ブックサービスも最近では多数の出版社が対応し、電子辞書機でも小説が読めるものや、「Book」などの電子ブック専用端末も登場している。

また、携帯電話にメールで小説を配信するスタイルで話題となり、出版化されるや一躍大ヒットとなった「Deep Love」により、「携帯電話」で小説を読むという人も増えてきているという。携帯メールが普及し、小さな画面で文章を読むことに抵

抗を感じない人が増えてきているのではないだろうか？

そこで今回は、電子ブックサービスにトライ。わざわざ専用マシンを購入しなくても、今持っている携帯電話やPDA(情報管理端末)などで利用できるサービスについて、「ダウンロードは難しいのか?」「文字は読みづらくないのか?」「費用は?」など、実際に使い心地を試してみた。

いつでもどこでも読める?! 電子ブックサービス

文庫本や雑誌は長い通勤時間のお供だが混み合う電車の中では広げたりページをめくったりするのに苦労しないだろうか？

手のひらサイズのPDAや携帯電話で小説が読めれば、省スペースのうえに読み終わった後の収納や処分を考える必要なし。さらに、紙の書籍と同じ小説が格安で読める…。最近ではマナーモードにしておけば、電車内での携帯電話使用もOKとなってきたことだし、電子ブック、試してみますか？

PDAや携帯電話で利用できる主な電子ブックサービス

サービス名/内容	携帯対応	PDA	PC	会員登録	縦書き対応	特色	アクセス方法
シャープスペースタウンブック	Vodafone (パケット対応機のみ)			要(無料)	(専用アプリ)	欲しいコンテンツごとに数百円の購読料がかかる。小説から実用書までジャンルは幅広い。	メニューリスト TV・ラジオ・雑誌 出版・雑誌 電子書籍
新潮ケータイ文庫	iモード Vodafone EZweb	x		要 (月額200円) ¹⁾	(専用アプリ)	連載小説主体で毎日配信。メールで配信してもらうことも可能。パソコンでも電子書籍サービスはあるが、コンテンツ内容は共通ではない。	メニューリスト TV/ラジオ/雑誌 雑誌(iモード)
文庫読み放題	iモード Vodafone EZweb	x	x	要 (月額300円)	(専用アプリ)	角川書店が提供する携帯電話向け電子書籍サービス。ミステリー・ホラー作品が中心。	メニューリスト TV/ラジオ/雑誌 雑誌(iモード)
Handyブックショップ	EZweb	x	x	不要	(専用アプリ)	CDMA 1X WIN向けの電子書籍サービス。コミック中心。松本零次の「宇宙戦艦ヤマト」などが目玉。一度ダウンロードした書籍は何回でも再ダウンロードが可能。	EZトップメニュー ケータイ・ツカエル機能 電子書籍 本・マンガをケータイでっ!
電子書店パピリス	au			不要	(専用ビューワー)	PC向け電子書籍サービス。PDA向けサービスとして特化はしていないが、XMDF形式の書籍はpalmやザウルスなどのPDAで読むことが可能。ダウンロードしなくても、30日間ウェブ上のページで読むことができる。	http://www.papy.co.jp/
電子文庫パブリ	x	x		要(無料)	(専用ビューワー)	大手出版社の電子書籍サービスが集まる電子書籍サイト。提供形式は、テキスト、PDF、ドットブック形式	http://www.paburi.com/
M-stage book	x			要 (月額100円) ²⁾		NTTDoCoMoのFOMA・PHS経由で専用のアクセスポイント(mopera)へ接続し、PDA、パソコンで楽しめる電子書籍サービス。コミックも読める。	http://www.nttdocomo.co.jp/p_s/mstage/book/

*1 iモードの場合、VodafoneとEZwebは月額100円

*2 接続に関する契約(インフォゲート)の基本使用料として

コンビニからもダウンロードできる

SHARP Space Town ブックス

10代での芥川賞受賞が話題になった綿矢りさ氏の『蹴りたい背中』などの話題作をはじめ、エッセイや小説、英会話などの実用本や写真集もダウンロードできる。

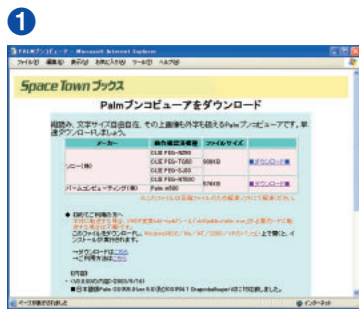
利用には、それぞれの機種に応じた「Poncocomputer」をパソコンにダウンロード後、PDAにインストールする必要がある。またXMDF形式のデータを変換するため

のソフトもダウンロード。欲しいコンテンツをまずパソコンにダウンロードした後、変換ソフトでPDAに読み込める形式に変換してデータを転送する。多少ややこしいが、慣れれば手軽に取り込める。

携帯電話向けのサービスも行っているが、対応しているのはVodafoneの一部機種(Vアプリ対応機種)のみ。PDA向けの

XMDF方式コンテンツの一部が利用でき、SDメモリーカード経由で読む方法と、Vodafone Live!+上のサイトから携帯電話専用コンテンツを利用する方法の2種類がある。前者は、コンビニの情報端末を利用してダウンロードする方法や、すでにデータの入ったSDメモリーカードを専用サイトから購入する方法もある。

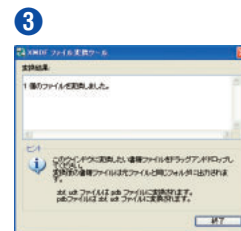
PDA(Palm)で利用するには...



1 「Poncocomputer」をパソコンにダウンロード。解凍後、PDAにインストールする。



2 欲しい「本」を探し、購読手続き。データをダウンロードする。



3 データをPDAに取り込むためのXMDF変換ツールをパソコンにインストールし、変換。



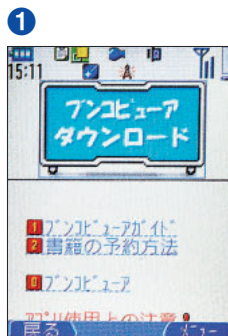
横書きや縦書きの切り替えが可能のほか、文字の大きさや行間隔なども変えられる。また前回読み進めたところをマークする「しおり機能」もあり、続きがすぐに読める。

綿矢りさ『蹴りたい背中』
(河出書房新社)

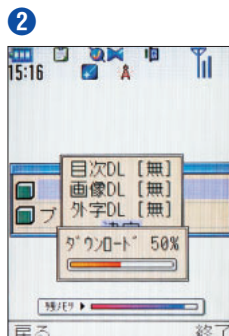
変換したデータをPDAに転送。Poncocomputerを立ち上げて閲覧する。



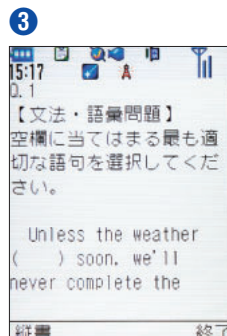
携帯電話で利用するには...



1 専用のVアプリである「Poncocomputer」を、サイトからダウンロードする。



2 サイトにアクセスし、読みたいコンテンツを検索して購読予約し、ダウンロード。



3 小説やエッセイだけではなく、TOEICの受験勉強ができる連載講座などもある。

SHARP Space Town ブックス

URL <http://www.spacetown.ne.jp/dynamic/app/F101/book/index.jsp>
【携帯サイト】メニューリスト TV・雑誌・ラジオ 出版・雑誌
電子書籍 ケータイ電子書店

【会員登録】必要(無料)

【費用】コンテンツによって異なるが、無料~数百円程度

【支払方法】クレジットカード、ビットキャッシュ

(携帯電話の場合は、通話料金と一緒に支払い)

【対応機種】Windows対応PC、Palm、Pocket PC、Handheld PC、ザウルス、シャープ製のFAX・液晶テレビ・携帯電話(Vodafoneのバケツ対応機種)

連載も読める携帯利用が便利!

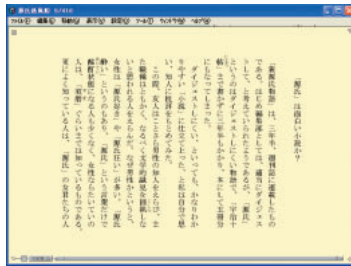
新潮オンラインブックス & 新潮ケータイ文庫

電子ブック販売サイト「電子文庫パブリ」に参加する出版社の中の1つ。利用するためにはパブリの会員登録(無料)が必要。書店では入手困難な作品の中から、名作・話題作を提供しており、毎月数点の新刊がリリースされる。

パソコンで閲覧するには専用のビューアが必要だが、入会後に送られてくるCD-ROMに収録されている(オンラインでダウンロードすることも可能)。

また、携帯電話各社向けには「新潮ケータイ文庫」を提供。サイトで閲覧のほか

メールでの配信も可能。アプリ「たてがきくん」を利用すれば、縦書き表示も可能。



提供されている本は、ドットブック形式のデータ。電子文庫パブリ入会登録後送られてくるCD-ROMか、同サイトからツールをダウンロードし、インストールしておく。

新潮オンラインブックス&ケータイ文庫

URL <http://www.paburi.com/paburi/publisher/sc/index.shtml>

【携帯サイト】

メニューリスト TV/雑誌/ラジオ 雑誌 新潮ケータイ文庫

【会員登録】必要(無料)

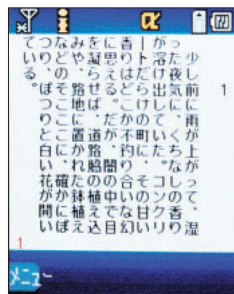
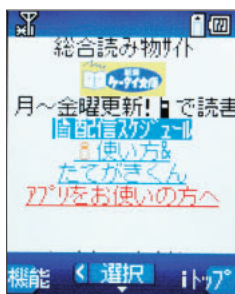
【費用】コンテンツによって異なるが数百円程度(携帯の場合、iモードは月額200円、VodafoneとEZwebは月額100円で読み放題)

【支払方法】クレジットカード、携帯プロバイダーの決済システム利用(BIGLOBE/SANNET)、携帯電話の場合は、通話料金と一緒に支払い

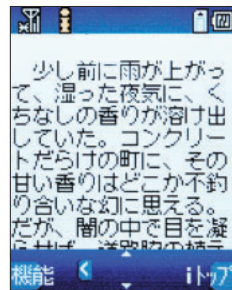
【対応機種】Windows対応PC(2000/XP)MacOS 8.6以降(携帯電話は、iモード、Vodafone Live!、EZwebに対応)

アプリを使えば縦書き表示もOK!

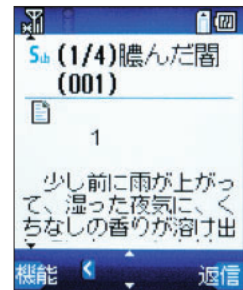
「たてがきくん」を使えば、縦書き表示もできる。小説はやはり縦で...という人向け。縦・横の表示切り替えや文字サイズ変更もできる。



携帯サイトは連載コンテンツも豊富



① サイトで読む
アクセスし、読みたいコンテンツを直接表示させる。設定の必要なしにすぐ読める。



② メールで配信
連載小説は、配信設定すれば毎日最新分がメールで届く。バックナンバーはサイトで。

これからはモバイルもブロードバンド時代

意外にスムーズに読める「携帯読書」

紙の本以外で小説なんて読みづらいんじゃないの...と思いついて試してみたが、意外に読みやすかった。特にPDAサイズなら文庫本とほぼ同サイズなので違和感なく読める。

携帯電話の小さな画面で長い小説を一気に読むのはちょっとツライ気もするが、毎朝新聞の連載小説を読むようにちょっとずつ読む感覚で利用すれば、まあ使えそう。電車で移動

中のちょっとした時間でもさっと取り出して読み始められるので便利。携帯の場合、目的のコンテンツを探すのがめんどくさいというイメージがあるが、SHARP Space Townは著者やタイトルなどで検索できるようになっていた。新潮ケータイ文庫は、ミステリーやショートショート、短編...とジャンルごとに分類されていて、目的の本が探しやすくなっている。ダウンロードする時間についてもストレスはない。

価格が安いのもメリット。たとえば綿矢りさ氏の「蹴りたい背中」は、書籍版は1,000円だが、電子ブックなら670円。だいたい平均的な価格は数百円程度だ。

携帯の場合、新潮ケータイ文庫は月額200円で読み放題だが、SHARP Space Townは定期購読するシリーズごとに数百円ずつかかるので、あれもこれも...と手を出すと結構お金がかかりそうだ。ちなみにPDAは安いものなら1万円台の後半から3万~4万円で入手できる。

電子ブックビューワーの「BOOK」の定価が37,900円ということを考えて、スケジュール管理など電子ブック以外の機能も備えるPDAや携帯電話で読むほうがリーズナブルなのでは?

まだ一部サービスのみに対応だが、マンガや週刊誌なども読めるようになれば、一気に普及するのではないかな?

ほかにもまだまだある!

ユニークな電子ブックサービス

ウェブからでも読める 電子文庫パピレス

登録書籍数約1万8000冊を誇る電子ブックサービス。パソコンに書籍データをダウンロードして読む方法と、購読したい本を専用ページにアクセスしてウェブで読む方法があり、購入後30日間閲覧できる。パソコンで利用するのが主体だが、XMDF形式で提供されている書籍データなら、PDAでも利用できる。



携帯電話向けのサービスは、auのJavaアプリ対応機種でのみ利用できる。

URL <http://www.papy.co.jp/>

【会員登録】不要だが、登録すると次回からID・パスワードのみで購入可能。ポイント還元などの特典もあり(無料)

【対応機種】Windows対応PC、Mac、Palm、auの携帯電話(Javaアプリ対応機種)5000冊以上のコンテンツが読める

携帯電話でもマンガが読める 「Handyブックショップ」

auの高速定額料金通信サービス「CDMA 1X WIN」に対応した電子ブック販売サービス。コミックを中心に販売する。

凸版印刷が開発した専用ビューワーを使うことにより、本格的なコミックコンテンツが読めるようになっており、松本零士氏の大ヒット作「宇宙戦艦ヤマト」や「宇宙海賊キャプテンハーロック」などが購読できる。一度購読したコンテンツは何度でも再ダウンロード可能。



©松本零士/秋田書店

【Handyブックショップ】

EZトップメニュー ケータイ・ツカエル機能 電子書籍 本・マンガをケータイで!

【料金例】「宇宙戦艦ヤマト」80円/1話

ストーリーマンガも読める 「M-stage book」

NTTドコモが提供する電子ブックサービス。利用するにはドコモのPHSかFOMAをPDAやパソコンに接続し、専用の接続サービス「mopera」からアクセスする必要がある。小説や実用書のほか、2004年2月3日からはストーリーマンガの配信も開始。

ドラマ化もされた人気マンガ『OLヴィジュアル系』や『じみへん』などが読める。実際のマンガを読むようにコマをスクロールしながらの表示が可能。

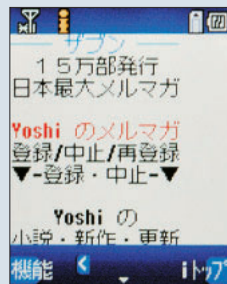


URL http://www.nttdocomo.co.jp/p_s/mstage/book/

Windows 98 SE/Me/2000/XPがインストールされたPCかPocket PCのPDA(GENIO、iPAQなど)で利用可能。

“ケータイ小説”の火付け役 『Deep Love』

携帯電話の小さな画面で小説なんて読めっこない...という既成観念を見事に覆し、ケータイ小説ブームを巻き起こした『Deep Love』。援助交際をする女子高生を主人公にした過激な内容だが、メールで横書きに慣れた同世代の女子高生を中心にクチコミで人気を集め、スタート出版から上梓された本はシリーズ累計で100万部突破のベストセラーとなった。最新作はメールマガジンで配信(無料)。



URL <http://www.zavn.net/>

『Deep Love』(スタート出版)の作者であるYoshi氏が運営する会社「ザブン」のサイト。本の紹介やメルマガの配信などを行っている。本になった小説も、携帯サイトから無料で読める。横書きだけなので、読みづらく感じるかも...





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp